

日本の住宅の木部には 「1液ファインウレタンU100 木部用下塗」が 安心です!!

エポキシ含有／強付着力

破風などに最適

特長

- ▼肉持ちがよく廻縁・巾木等のラワン材や、木毛板等の目止め用に効果を発揮します。
- ▼速乾性で、研磨可能までの時間が短く、工程を短縮できます。
- ▼建築基準法に基づくホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆☆

破風などに手ばなれ抜群の『チョコ淡』色が追加されました!

■色相イメージ

チョコ淡：

白：

※色相イメージは印刷のため実際の色とは異なります。塗板見本などにてご確認ください。



ニッペ ターペン可溶1液反応硬化形ウレタン樹脂塗料
1液ファインウレタンU100



ターペン可溶1液速乾木部用下塗塗料

ニッペ 1液ファインウレタンU100 木部用下塗



豊かな心で 未来をひらく

ニッペ 日本ペイント
Basic & New

木 部 お す す め 仕 様

「1液ファインウレタンU100 木部用下塗」+ 「1液ファインウレタンU100」

ご注意:「エポキシ系の下塗り材で耐水性が低いため、必ず上塗りをかけて仕上げてください。1液ファインウレタンU100 木部用下塗」は、木部専用の下塗り材のため、「1液ファインウレタンU100」の原色はまざりません。

塗装工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
下地調整	よこれ、付着物などをサンドペーパーで除去する。やにはあらかじめラックニスなどで処理しておく。						
下塗り	1液ファインウレタンU100 木部用下塗	1	0.12~0.20	4時間以上 7日以内	塗料用シンナーA	5~10	はけ・ウールローラー
上塗り①	1液ファインウレタンU100	1	0.12~0.16	3時間以上	塗料用シンナーA	3~8	はけ・ウールローラー
上塗り②	1液ファインウレタンU100	1	0.12~0.16	—	塗料用シンナーA	8~13	はけ・ウールローラー

●上記の各数字は標準の数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。

●旧塗膜との適応性		
塗装系統	適応性	弊社製品名
合成樹脂調合ペイント	○	Hi-CRデラックスエコ
ターベン可溶ウレタン樹脂塗料	○	1液ファインウレタンU100／ファインウレタンU100
アクリル樹脂塗料	○	ケンエースG-II

●上塗り適応性		
	塗装系統	適応性 弊社製品名
弱溶剤系	ターベン可溶1液形ウレタン樹脂塗料	○ 1液ファインウレタンU100
	ターベン可溶2液形ポリウレタン樹脂塗料	○ ファインウレタンU100
	ターベン可溶1液形シリコン樹脂塗料	○ 1液ファインシリコンセラUV
	カチオン形弱溶剤アクリル樹脂系非水分散形塗料	○ ケンエースG-II
	合成樹脂調合ペイント	○ Hi-CRデラックスエコ
水 系	つや消しフタル酸樹脂塗料	○ ハイシルクニュータイプ50、30
	1液水性反応硬化形ウレタン樹脂塗料	○ 水性ファインウレタンU100
	1液水性反応硬化形セラミック変性シリコン系塗料	○ 水性シリコンセラUV

※1 1液ファインウレタンU100 木部用下塗の上に強溶剤系塗料は使用しないでください。

施工上の要点・注意事項（詳細な内容については、製品使用説明書などにてご確認ください）

- 新木の場合の乾燥程度は含水率18%以下（ケット科社製HM500シリーズで測定した場合）としてください。また、節止めには必ずラックニスを塗装してください。
- 劣化の著しい外部木部については、表層剥離の恐れがありますので、施工は避けてください。
- 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気をしてください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
- 所定のシンナー以外を使用したり、薄めすぎるとやけやダシ、かぶり不良などをきたす原因になりますので、必ず所定のシンナーおよび希釈率をまもってください。
- 硬化が不十分な場合は、シンナーで再溶解場合があります。
- 塗料を扱う場合は、皮膚に付着しないようにご注意ください。また、蒸気やミストなども吸い込まないように十分にご注意ください。
- 旧塗膜に発生した濁り、かびは、洗浄などで必ず除去してください。また、外部での塗装においても、付着阻害をおこなってください。
- 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を便し溶剤剥がれや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご確認ください。
- 塗装場所の気温が5℃未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- 塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
- 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- シーリング面への塗装は、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので行わないでください。やむを得ず行う場合は、シ

- ーリング材が完全に硬化した後に行うものとし、塗り重ね適合性を確認し、必要な処理を行ってください。また、ニッペブリードオフプライマーを下塗りすることで、可塑剤移行による汚染の低減が図れますが、シーリング材の種類、使用条件などによりはく離、収縮割れが起こることがあります。
- 薄めすぎは隠れい力不足、仕上がり不良などが起こるため規定範囲を超え希釈しないでください。
- はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合、使用量、表面肌が異なるため若干の色相差がでますので、はけ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。
- ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相や仕上がりが異なって見えることがあります。
- 塗装方法により色相が多少変化する場合があるので、ローラー塗りはできる限り入り隅まで入れてください。
- 汚れ、きずなどにより補修塗料が必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
- はけなどの塗装用具の洗いは、ラッカーシンナーを使用してください。
- ローラー、はけなどは、ほかの塗料での塗装に使用すると、はじきなどが発生するおそれがありますので、十分に洗浄するか、専用でご使用ください。
- 上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
- 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。特につや調整品では、つや消し剤が沈降している場合がありますので、かくはん機を用いて缶底の沈降物を十分にかくはんしてご使用ください。
- 開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。

安全衛生上の注意事項（ニッペ1液ファインウレタンU100 木部用 下塗用）

横倒禁止

- ・本来の用途以外に使用しないでください。
- ・使用前に取扱説明書を手入してください。
- ・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
- ・熱／火花／炎／高温のもののような着火源から遠ざけてください。ー 禁煙です。
- ・容器を密閉しておいてください。
- ・容器を接地／アースをとってください。
- ・防塵型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
- ・火花を発生させない工具を使用してください。
- ・静電気放電に対する予防措置を講じてください。
- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないでください。
- ・取扱い後は、手洗いおよびうがいを行ってください。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- ・屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
- ・必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- ・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用してください
- ・医師に連絡してください。
- ・緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。
- ・口をすすいでください。
- ・容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- ・漏出物を回収してください。
- ・皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- ・吸入した場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。

- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- ・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けてください。
- ・皮膚刺激を生じた場合：医師の診断／手当てを受けてください。
- ・眼の刺激が続く場合は：医師の診断／手当てを受けてください。
- ・汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。
- ・火災の場合：消火に適切な手段を使用してください。
- ・施錠して保管してください。
- ・換気の良い場所で保管してください。容器を密閉しておいてください。
- ・換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
- ・直射日光や水濡れは厳禁です。
- ・塗料等の缶の積み重ねは3段までとってください。
- ・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度にばく露しないでください。
- ・内容物／容器を国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- ・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
- ・容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。
- ※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
- 詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
- 本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危 険				危険有害性情報
				引火性液体および蒸気／皮膚に接触すると有害／皮膚刺激／強い眼刺激／吸入すると有毒／発がんのおそれの疑い／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／臓器の障害(単回暴露)／長期にわたるまたは反復ばく露による臓器の障害／水生生物に毒性／長期的影響により水生生物に毒性

日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎03-3740-1120

☎06-6455-9113

<http://www.nipponpaint.co.jp/>

- 当社は2014 年11 月現在、ISO14001を全事業所で認証取得しています。
- このカタログは再生紙を使用しています。

- 本カタログの内容については予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- ©Copyright2014 NIPPON PAINT Co.,Ltd All rights reserved.

カタログNo.

NP-S139

NB1411103T

2014年11月現在